

英泰伯佐 謀遠 絆の血・14命密



かなすぎそうざぶろう
金杉惣三郎（浪人 元相良藩江戸留守居役） — しの（妻）、結衣（娘）

あやめ（亡き妻）、清之助（息子）、みわ（娘）

せいどう
長屋：勢三（豆腐屋）、うおつね
魚常 常吉（魚屋）、やおきゅう
八百久 久五郎（八百屋）

こうじんやきはち
荒神屋喜八（火事始末御用）、まつぞう
松造（小頭） — お由（元ととやの女中）

とめ（人足） — こんろく
権六（亡き亭主）、よしきぶろう
芳三郎（三男）

なかじ
人足：仲次、わしち
和七、とみきち
富吉、しんた
新太、ちよまつ
千代松、きゅうはちろう
久八郎

かんあみぜんべえ
冠阿弥膳兵衛（芝神明の札差） — さき（女房）、じいちろう
治一郎（息子）

ちゅうぞう
忠藏（番頭）

とうごろう
め組 登五郎（芝鳶若頭） — おきょう
杏（女房 冠阿弥の娘）、半次郎（息子）

たつきち
辰吉（源助町鳶の総頭取） — つや（女房）

さんじ
三次（鳶）、しょうへい
鍾馗の昇平（鳶）、まとい
新太郎（纏持ち）、弘吉

いわみてつたろうなりむね
石見鍔太郎成宗（一刀流道場主） — お麻（内儀）

いたみ
伊丹五郎兵衛（師範格）、谷村信平（門弟）

ひきむら
久村新左衛門（元流浪の剣士棟方 津軽ト伝流） — おりく（妻）

ごいちろう
久村護一郎（茂木藩元締格） — お栄、おりく（娘 新左衛門の妻）

よねつかんべえ
米津寛兵衛（常陸鹿島 石見の亡き師）、こうきち
甲吉（下男）、あまぞう
雨藏（老爺）

かねしち
伊吹屋金七（京橋の薬種問屋） — お玉（内儀）

はづき
葉月（娘）、佐一郎（息子）

はざえもん
市村羽左衛門（市村座座元 ←直次郎）

かんざぶろう
市川勘三郎（中村座座元）

しげるさぶろう
繁三郎（帳元）、成田屋市川団十郎、市川小十郎

たつみやごんぼち
巽屋権八（深川門前仲町の料理茶屋） — おくま（女房）、糸（娘）

とらじ
銭屋金兵衛（金貸し）、寅次

ひくち
大黒屋孫三郎（火口御問屋）、下野屋万五郎（履物問屋）

はたご
参州屋千右衛門（旅籠）、百藏（番頭）

しゅんせんろうせいざえもん
春扇楼成左衛門（女郎屋）、さたろう
左太郎（息子）、すずむらきょうしろう
珠洲村凶四朗（用心棒）

じんえもん
伊勢屋神右衛門（廻船問屋）

さつきりゅうたろう
紫市之丞 → 五月柳太郎一座（芝居一座） — もじわか
文字若（女師匠）

大和屋吉兵衛 (明日香の木地屋)

高太朗 (息子 奈良の漆器屋) — お信

桜 (長女)、梅 (次女)

安濃屋彦兵衛 (廻船問屋)、勢蔵 (番頭)、金蔵 (主船頭)

柳生但馬守宗蔵 (創始者)

新次郎蔵勝 (長男)、利蔵 (蔵勝の三男)

五代 柳生備前守俊方 (将軍家剣術指南)

小山田春右衛門重忠 (柳生家陣屋家老)、小山田五郎丸

天野丹次 (用人)、富蔵 (小者)

百武善五郎、笠間伝七郎、黒鍬平兵衛

莊田常彦、陣内右京大夫

齋木高玖 (豊後相良藩主) — 麻紀 (正室 紀州新宮藩息女)

徳川吉宗 (八代将軍 紀州藩主光貞の四男 生母は由利・浄円院)

有馬兵庫守氏倫 (御用取次)、加納近江守久通 (御用取次)

水野和泉守忠之 (老中)、佐古神次郎右衛門 (家老職)

佐々木治一郎 (御側衆 長男)、次郎丸 (次男)、三郎助 (三男)

大岡越前守忠助 (南町奉行)、織田朝七 (内与力)

時蔵 (密偵)、多津 (密偵)

西村桐十郎 (北町同心→南町同心) — 野衣 (妻)、晃太朗 (息子)

花火の房之助 (岡っ引) — 静香 (女房 踊り手習い師匠)

信太郎 (手先)、三兒 (手先)、猪之吉 (手先)

熊吉 (手先) — うめ (孫娘→女中)

徳川継友 (尾張藩主)、宗春 (弟)

柳生七郎兵衛蔵包・連也斎 (亡き三代目)

柳生六郎兵衛蔵傳、柳生小連也斎光蔵

柳生兵助蔵春 (六兵衛の代役)、柳生曾平入道 (長老)、内藤深右衛門 (師範)

山村仁之兵衛、猪狩美作、高麗村彪助、毛利親之丞、三宅殿兵衛、嶋牧十蔵

八戸鶴太郎忠篤 (新神陰一円流)